



神奈川県立横浜国際高等学校・Yokohama Senior High School of International Studies



SGH 11月の取り組み

SGH ワークショップ開催される

11月8日(木)には、1年次生を対象にSGHワークショップが行われました。当日は、通常の授業は行われず、1日中SGHの活動が行われました。

午前中は、8名の大学院生が講師となって、課題研究のテーマ選択や論文の執筆について講義をした後、それぞれの研究について発表を行いました。生徒たちは、関心のある発表を選んで聴講し、大いに知的好奇心をかき立てられた様子でした。



午後のテーマセッションでは、4~5名のグループに分かれ、それぞれがこれまでに考えてきたことを話し合い、今後の研究テーマを発表しました。生徒たちは、お互いの発表を聞くだけでなく、質問、助言をし合いながら、セッションを進めていました。1日を通して課題研究を意識したプログラムに取り組んだ結果、どの生徒も、自分のテーマについて深く考えを掘り下げる良い機会となりました。



若手研究者講演会

11月21日(水)には、2年次生対象の若手研究者講演会がありました。講師は、関東学院大学専任講師の中和渚氏でした。中和氏は、途上国における教育プログラム開発のスペシャリストで、自身もケニア、ザンビアでの活動の経験をお持ちです。現在の研究内容だけでなく、ザンビアでの活動の様子を紹介して下さるなど、生徒たちにとって、非常に興味を惹かれる講演でした。

第2回ブックレポート

11月26日(月)に、1年次生の第2回ブックレポートが行われました。生徒たちは、4、5名のグループに分かれて互いに発表を聞き、助言をし合った後、グループで一番良い発表をした、ベストプレゼンターを選びました。9月に行われた第1回の時とは、違うサブテーマの本を読む必要があったため、資料を選ぶ苦労も大きかったと思いますが、発表の仕方やレポートの書き方もすっかり上手になり、文献を読む力が伸びてきたことが感じられました。